

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		特別地方公共団体調整事務		担当課	企画課	担当係	企画係	管理番号	2702	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	大里広域市町村圏組合規約					
	小項目	3	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		効率的な行政サービスを提供するため、特別地方公共団体（大里広域市町村圏組合や埼玉県市町村総合事務組合等）に対して、共同処理を行う業務の人件費や事務費の負担金を支出したり、連絡調整を行うことにより、大里広域市町村圏組合等の円滑な運営を図るものである。大里広域市町村圏組合は、熊谷市、深谷市、寄居町の2市1町で構成され、清掃業務、介護保険事務等の共同処理を行う組合である。								
目的 ※何のために		効率的な行政サービスを提供するため。								
対象 ※誰・何を対象に		特別地方公共団体（大里広域市町村圏組合や埼玉県市町村総合事務組合等）								
手段 ※どのように		共同処理を行う人件費や事務費の負担金を支出したり、連絡調整を行う。								
成果 ※何を求めるか		大里広域市町村圏組合等の円滑な運営を図ることにより、深谷市にとって効率的な組合の運営を目指す。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	7	企画費	大里広域市町村圏組合事務費負担金	30,208,509
本事業の 主な業務		・大里広域市町村圏組合負担金の支払					・			
		・大里広域市町村圏組合との連絡調整					・			
		・埼玉県市町村総合事務組合との連絡調整					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	31,360,000	31,762,000	32,522,000	32,081,000	30,209,000	30,722,000
	決算額	31,150,016	31,651,686	32,461,229	32,030,239	30,208,509	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
		一般財源	31,150,016	31,651,686	32,461,229	32,030,239	30,208,509
人件費	従事職員数（人）	0.29	0.33	0.41	0.43	0.27	0.30
	人件費相当試算※	2,255,910	2,568,060	3,223,010	3,498,480	2,095,718	2,439,404
総事業費試算		33,405,926	34,219,746	35,684,239	35,528,719	32,304,227	33,161,404

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	事務費負担金（支出額）	目標値	千円	31360	31762	32522	31762	31762	31762	
		実績値		31150.02	31651.69	32461.23	32030.24	30208.509	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		大里広域市町村圏組合事務費負担金予算額 / 目標値＝予算額・実績値＝決算額							
	実績値の算出式									
成果指標 1	大里広域市町村圏組合総務課・会計課で処理する事務	目標値	事務	20	20	20	20	20	20	
		実績値		20	20	20	20	20	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		現在、組合総務課及び会計課において所掌する事務数 / 実績＝円滑に事務処理できた数							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	大里広域市町村圏組合の円滑な運営を図るため、同組合の総務費における人件費や事務費について、応分の負担を適正に支出できた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	大里広域市町村圏組合で共同処理している3事業と、同組合の総務課及び会計課で所管している20業務について、円滑に遂行できた。
			評価者 企画課企画係長 柳瀬 正人

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	大里広域市町村圏組合の総務費における人件費や事務費について、規則に沿って適正かつ効率的に事務を遂行できた。
			評価者 企画課企画係長 柳瀬 正人

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	各市町の財政運営に大きな影響を与える大里広域市町村圏組合が実施する大規模な事業については、引き続き、積極的な情報提供を求める必要がある。
達成状況及び その効果	将来的に予定されている大規模な事業（新施設建設）について、通常の会議のほかに、企画・清掃担当課長合同会議などの機会を通じ、大里広域や構成市町との情報共有を図り、効率的・効果的な事業実施に向け必要な協議を行った。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	特別地方公共団体調整事務	担当課	企画課	担当係	企画係	管理番号	2702
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>2市1町分の事務を行うことで、効果的な運営がなされているが、今後、人口減少や施設の老朽化が進む中では、より一層の効率的な運営が望まれる。また、各市町の財政に大きな影響を与える大規模な事業については、引き続き、積極的な情報提供を求めていくとともに、継続的に協議を行っていく必要がある。</div>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		評価者	企画課長	福島	正孝		

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	各市町の財政運営に大きな影響を与える大里広域市町村圏組合が実施する大規模な事業については、引き続き、積極的な情報提供を求める必要がある。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

